



学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 山中 喜宏

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

加小っ子だより

令和6年4月24日 No.3

令和6年度が始まり、新しいクラスにも少しずつ慣れてきたことと思います。

6年生が中心となって、委員会活動であいさつ運動に励んだり、スリッパをそろえるよう呼び掛けてくれたりしています。

また、各クラスではさまざまな係を決め、みんなのために与えられた仕事に責任を持って取り組んでくれています。子どもたちは、学年が1つ上がったことで、自覚を持って前向きに学校生活を送ることができていることに頼もしさを感じます。

子どもたちには、委員会や係でみんなのために学校をよくするために活動をしてもらうことは当たり前ではなく、「有難い（ありがたい 普通にあることではない）」ことだから、いろいろとやってもらって「ありがとう」なんだよということを知ってほしいなあと考えています。

あわただしくも充実した4月ですが、週末からはゴールデンウィークが始まります。

ゴールデンウィークにはこころとからだをしっかりと休め、エネルギーをためて、5月を迎えましょう。

全国学力・学習状況調査が実施されました

18日(木)に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が全国で18,849校の小学校が参加して実施されました。

また、4月23日(火)には児童質問紙への回答が行われました。学力・学習状況調査は、例年、この時期に実施され、7月から8月の間に結果が公表されます。

この調査で分かる学力は子どもの学力の一側面ではありますが、現在の学力や学習状況を把握、分析し、教員が教育指導の充実や授業改善等に役立てます。

また、今後、子どもたちにも結果を返却します。結果を返却しましたらお知らせしますので、その際には、お子様が自らの学力や学習状況を知り、家庭学習の方法などの改善に活かしていけるよう、一緒にご覧になり、ご家庭でもお声がけいただければ幸いです。

今年度出題された特徴的な問題を掲載します。保護者の皆様も一度チャレンジしてみてください。



特徴的な問題例（小学校国語）

2 二 目的や意図に応じて自分の考えが伝わるよう書き表し方を工夫する(学校のよさを伝える文章を書く)

【高山さんの文章】

みんな仲良し「たてわりはん」

わたしたちの学校には、1年生から6年生までのメンバーが、同じはんで活動する「たてわりはん」の取り組みがあります。「運動会」や「たてわり遊び」を通して、ちがう学年の人とも仲良くなります。

「運動会」は、「たてわりはん」ごとに赤、青、黄の色を決め、3色対決で行います。上級生が下級生に応えんのを教えたり、下級生も楽しめるように、きょうぎの作戦を考えたりします。「みんなでつな引きをして楽しい」という5年生や、「下級生といっしょに応えんして熱い気持ちになる」という6年生がいます。このように、「運動会」のよいところは、みんなの心が一つになることだと思えます。

「たてわり遊び」は、毎月1回、休み時間に「たてわりはん」で遊ぶ活動です。みんなが楽しめるように、6年生が、遊びたいことを下級生に聞いたり、ルールをくふうしたりします。例えば、ドッジボールでは、上級生が速くからボールをいけるようにしています。

【高山さんのメモ】

これを伝える

- みんな仲良し
- たてわり遊び
- 元気があいつ
- ・地いきでも
- ・先生にも
- ・食校はんでも

運動会

- ・たてわりはんごとに色を決める
- 校庭が広い
- 伝統
- ・卒業生が多い
- ・校歌

わたしたちの学校のよさ

- おいしい給食
- ・学校で育てた野菜が使われることがある

【高山さんの取材メモ】

「たてわり遊び」について

6年生がくふうしていること

- 遊びたいことを下級生に聞く
- ルールをくふうする

ドッジボール 上級生は速くからボールをいける

下級生に聞いたこと

- 1年生 お兄さんやお姉さんと遊べて楽しかった
- 3年生 好きな遊びや新しい友達が増えた
- 4年生 みんなが楽しそうであれしかった

【高山さんの考え】

「たてわり遊び」と「運動会」は、どちらも1年生から6年生までが同じ「たてわりはん」で活動して、みんなが仲良しになる。このことが学校の一番のよさだと思うから、文章に書こう。

出題の趣旨

2二 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるよう書き表し方を工夫することができるかどうかをみる

問題の概要

2二 【高山さんの取材メモ】を基に、下級生に聞いたことと自分(高山さん)の考えとを区別しながら、【高山さんの文章】の空欄に合わせて「たてわり遊び」のよさを伝える内容をまとめる

正答 2二(例)

「お兄さんやお姉さんと遊べて楽しかった」という1年生や、「みんなが楽しそうであれしかった」という4年生がいます。このように、「たてわり遊び」のよいところは、学年をこえた交流ができることだと思います。

特徴的な問題例（小学校算数）

5 目的に応じて表やグラフを用いて身近な事象を考察すること(桜の開花予想)

こうたさんは、桜の開花日について興味をもちました。桜の開花日は、各地で基準となっている桜の木で5〜6輪以上の花が開いた状態となった最初の日のことです。

(3) こうたさんは、1970年代から2010年代について、C市の桜の開花日の月を調べました。すると、1970年代以降は、開花日の月が3月と4月のどちらかであることがわかりました。

そこで、開花日の月について、各年代の3月の回数と4月の回数を、下のよう折れ線グラフに表しました。

こうたさんたちは、左の折れ線グラフをもとに、気づいたことについて話し合っています。

こうた 1970年代は、3月の回数より4月の回数のほうが4回多いですね。

ひなの 3月の回数と4月の回数が同じ年代がありますね。

しおり 3月の回数と4月の回数のちがいが大きい年代がありますね。

左の折れ線グラフで、3月の回数と4月の回数のちがいが最も大きい年代はいつですか。また、その年代について、3月の回数と4月の回数のちがいは何回ですか。

ちがいが最も大きい年代と、その年代について、3月の回数と4月の回数が何回がうかを、言葉と数を使って書きましよう。

(4) こうたさんは、3月19日の卒業式の日までに、桜が開花してほしいと思っています。

桜がいつ開花するか知りたいたいと思ひ、桜の開花予想日について調べたところ、下のよう桜の開花予想日の求め方を見つけました。

桜の開花予想日の求め方

① 2月1日から、毎日の最高気温の数値をたしていく。

② 毎日の最高気温の数値をたした答えが、初めて600以上になったその日を桜の開花予想日とする。

今日(3月16日)は、桜はまだ開花していません。

桜の開花予想日の求め方①のように計算すると、3月15日までの最高気温の数値をたした答えは549でした。

3月16日からの最高気温の予想は、下の表のとおりです。

日	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日
最高気温(度)	21	20	15	14

こうたさんは、3月16日以降は予想どおりの最高気温になるとして、桜の開花予想日の求め方を使って、桜の開花予想日を求めました。

桜の開花予想日について、次のようにまとめることができます。

最高気温の数値をたしていった答えが、初めて600以上になる式は、 $549 + \text{○}$ だから、桜の開花予想日は3月 □ 日です。

上の○に入る式を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましよう。また、上の□に入る数を書きましよう。

- 1 $549 + 21$
- 2 $549 + 21 + 20$
- 3 $549 + 21 + 20 + 15$
- 4 $549 + 21 + 20 + 15 + 14$

出題の趣旨

5 日常生活の問題を解決するために、目的に応じて収集したデータを分類整理し、表やグラフを用いて、身の回りの事象について考察することができるかどうかをみる

- ・折れ線グラフから必要な数値を読み取り、条件に当てはまることを言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる
- ・示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかを判断できるかどうかをみる

問題の概要

5(3) 桜が開花した月について年代ごとにまとめた折れ線グラフから、3月に開花した回数と4月に開花した回数の違いが最も大きい年代を読み取り、その年代と回数の違いを書く

(4) 桜の開花予想日の求め方の情報を基に、「最高気温の予想」の表から必要な数値を読み取って桜の開花予想日を求める式を選び、開花予想日を求める

正答 5(3)(例)

3月の回数と4月の回数のちがいが最も大きい年代は、2000年代で、2000年代の3月の回数と4月の回数のちがいは6回です。

(4) ウ 3
エ 18

いざというときに備えて

4月19日(金)、地震を想定した避難訓練を実施しました。
令和6年1月1日には能登半島地震がおこり、いまだ復興途中の状況です。

また、4月17日の夜中には、愛媛県、高知県で震度6弱を観測する大きな地震がありました。この地域は、南海トラフ巨大地震の想定震源域内で起こりました。気象庁の発表では、直ちに巨大地震発生の可能性が高まっているとは考えていないと発表していますが、大きな地震が発生するたびに、「いつ起こるかわからないから備えておかないと」と考えさせられます。これらのことを踏まえ、地震を想定した避難訓練を実施しました。

子どもたちは訓練用の大地震を知らせる放送を聞き、すばやく机の下にもぐり、机の脚を持って、頭を守る姿勢を取りました。二次避難では、防災頭巾をかぶり、校舎内では、友だちを押さずに運動場に静かに移動しました。昇降口を出たら、集合場所へ駆け足で移動し、静かに集合できました。入学したての1年生もとても素早く集中して避難できました。

「自分の身は自分で守る」ことを意識して、真剣に訓練に取り組むことができました。



ボランティア スタート集会がありました

4月19日(金)に、学校支援ボランティアに登録していただいた方々に集まっていただき、スタート集会を行いました。集会では、学校からお願いしたいボランティアの内容等について説明させていただくとともに、「学習支援」「読み聞かせ・図書環境」「安全パトロール」の各ボランティアに分かれ、支援内容の確認と交流を行いました。

家庭科の調理実習やミシンを使う裁縫の実習、校外で行う校区探検など、体験や実習を伴う授業を行う際には、教員だけでは手が回らないことが数多くあります。ボランティアの方々に来ていただき、子どもたちの様子を見ていただき支援していただくことで教育活動の幅が広がるだけでなく、たくさんの地域の方々に関わっていただくことで、多様な考え方や生き方などに触れ、子どもたちにとってもさまざまな学びにつながります。よろしくをお願いします。

令和 6 年度前期児童会役員の内命式を行いました

児童会活動への協力をおねがいします！

個人情報保護の観点から
掲載を控えさせていただきます。
ご了承ください。

4月22日（月）の朝、令和6年度前期児童会役員の内命式をオンラインで行いました。内命証を受け取った6人の役員は、それぞれの抱負を全校児童に伝えました。6人の決意が感じられて、これからの活動が楽しみになりました。

『今日が楽しく、明日が待たれる加佐登小学校』を全児童で目指していく原動力となることを期待しています。

子供の読書キャンペーン第4弾について

文部科学省から、子供の読書活動を推進するための、「子供の学び応援サイト」に特設ページ「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」を設け、著名人による子供たちへのおすすめの本とメッセージや、読書関係団体の取組等をWebページで紹介している旨通知がありました。下に、紹介WebページのQRコードを貼っておきますので、どのような本が紹介されているか確認し、紹介された本を手にとって読んでみてください。

なお、本キャンペーンは、第4弾の今回が子ども読書の日（4月23日）に向けた最終回だそうです。

